

# 九州・アジア/中国ビジネス研究会

## 第97回研究会開催案内

**日時：平成27年2月26日(木) 18:30 - 20:30**

**場所：エルガーラ・オフィス棟 6階601-2号室 久留米大学福岡サテライト教室**

福岡・中央区天神1-4-2 大丸エルガーラ東館 TEL：092-737-3111

(エルガーラ・オフィス棟は天神・大丸エルガーラ東館と国体道路沿いで隣接するビルです)

**講師：(株)ノーザンコーポレーション 代表取締役社長(元モンゴル産業通**

**商省貿易投資政策アドバイザー) 松岡克武氏(まつおか かつたけ) 氏**

**略歴：**1967年慶応義塾大学経済学部卒業後、日本輸出入銀行に入行、日本企業の海外プロジェクトに対する金融支援業務に従事。その間、当時の(株)東京銀行プロジェクトファイナンス室、国際投資部(シンジケートローン)に出向、輸銀ワシントンDC次席駐在員(世銀・IMF・IDB担当)、ヒューストンのエンジニアリング大手Brown Roosts社への派遣(Visiting Executive)、日本リース協会国際部長、輸銀開発経済室(途上国との政策対話)、アンデス主席駐在員(コロンビア・ボゴタ駐在、アンデス5カ国担当)、1975年宇宙通信(株)に転籍(取締役国際部長)、ユニコインターナショナル(株)(理事)を経て、2007-2010年までモンゴル国産業通商省・外交貿易省貿易省に日本政府派遣の貿易投資政策アドバイザーとして勤務(モンゴル投資ガイド、鉱物資源ガイド、観光ガイド等を作成、日本企業の進出支援、日本とのEPA協定のロビーイング活動に従事)。帰国後、モンゴル外国投資庁日本駐在代表を経て、昨年(株)ノーザンコーポレーションを設立、主としてモンゴルを対象としたビジネスコンサルティング活動に従事。(その他、グローバル開発経営コンサルタンツ[株]シニアコンサルタント、[株]ジオコミュニケーションズ参与、事業創造大学院大学非常勤講師、青山学院大学総合研究所特別研究員)

### **テーマ：モンゴルビジネスの光と影～今がビジネスチャンスか！？**

**概要：**モンゴルは、国土は日本の4倍以上、人口が大阪市とほぼ同じの280万人である。近年、豊富な地下資源の開発、建築・インフラ投資から、経済が急浮上し、2012~13年には経済成長率も2ケタ以上を達成し、一人当たり国民所得も3000ドルを超え、今後、急速に拡大するとのバラ色の未来像を予測させた。しかし、その後の総選挙で、民主党への政権交代が起こり、その拙劣な経済運営もあって、現在では、一転して、経済沈下と経済危機(外貨危機)に直面している。本講演では、「モンゴルビジネスの光と影」と題し、ビジネスチャンスとしての現在のモンゴル市場につき、様々な視点からお話いただく。例えば、日本製品に対する神話の存在、建設・プラント、食品加工、環境、サービス、果実・薬草、消費財、電気製品その他である。モンゴルビジネスは、なんでもチャンスがあるといえるが、ただし、実行においては当面、慎重に、Wait & See・・・というのが氏の意見。モンゴルビジネスの留意点を教示いただく。

**会費：**参加ご希望の方は以下に申込み、登録の上、当日会場入り口にて参加費1000円をお支払いください。

申込み先：(株)アジアソリューション・中山芳美 宛

電話：092-741-9338 E-mail：yoshimi@asol.ne.jp

**九州・アジア/中国ビジネス研究会**

主催：一般社団法人九州・アジアビジネス連携協議会 共催：近畿大学産業理工学部・アジアビジネス研究会